

(別表)採択にあたってセンター確認する事項について

番号	様式1の4枚目で求める申告項目	事業別の評価対象							採択にあたって確認及び採択審査事項
		経路充電			目的地充電	基礎充電			
		高速SA・PA	道の駅	空白地域	商業・ 宿泊等	マンション等	事務所・ 工場等	課金装置	
1 充電設備設置が予定されている既設・新設の施設、建物、または駐車場について									
(1)	施設、建物、または駐車場の情報	○	○	○	○	○	○	○	各事業とも施設等が申請要件に適合しているかを確認します。
(2)	駐車場の収容台数、月平均の利用台数	○	○	○	○	○	○	○	駐車場の収容台数に対し、過去1年間の月平均の利用台数状況等を確認します。
(3)	電欠回避の重要性	○	○	○	—	—	—	—	電欠回避の観点で原則、急速充電設備の設置とします。  空白地域における公募申請では、設置場所から半径15Km以内に充電設備を備えた施設の有無及び充電設備が24時間利用可能であることを確認します。  設置場所見取り図等で、主要道路(公道)(主に国道・県道等の主要な道路)沿いであるか等、アクセスのしやすさを確認します。  追加設置を内容とする公募申請の場合、既設充電設備または近隣の充電設備の利用状況等から、追加設置の必要性を確認します。
(4)	EV・PHVユーザーの利便性向上の重要性	—	—	—	○	—	—	—	EV・PHVユーザーの利便性向上の観点から施設の駐車台数や利用台数を確認します。 また移動先での滞在中の駐車時間に伴う充電設備であり、ある程度まとまった時間の駐車(充電)が想定される施設(商業施設、宿泊施設、観光施設等)であるかを確認します。  追加設置を内容とする公募申請の場合、既設充電設備または近隣の充電設備の利用状況等から、追加設置の必要性を確認します。
2 充電設備設置計画について									
(5)	設置判断の理由	○	○	○	○	○	○	○	設置するに至った公募申請者の考え方の合理性を確認します。
(6)	設置基数	○	○	○	○	○	○	○	基数要件に適合しているかを確認します。
(7)	想定する利用頻度と根拠	○	○	○	○	—	—	○	利用頻度の見通しについての考え方とこれに基づく想定頻度の合理性を確認します。
	電気自動車等増加の見込み	—	—	—	—	○	○	—	EVやPHVの新規購入による増加見込みを確認します。
(8)	設置予算と資金調達計画	○	○	○	○	○	○	○	設置工事に係る予算と資金調達方法の計画性について確認します。
(9)	設置計画の実現性	○	○	○	○	○	○	○	設置計画実現の見通し(借地の場合であれば利用許諾を得る見通し、マンション等へ設置する場合であれば管理組合総会での議決見通し等)を確認します。 ※土地の利用許諾書で確認